

高等学校連携による教育力向上推進事業

(ア) 事業の目的

授業改善をはじめとした取組を学校あげて推進することにより、「確かな高い学力」と「組織的な教育力」に基づく進路実現を図り、課題意識を持って積極果敢に未来を拓く、「いしかわ」を担う人材を育成する。

(イ) 事業の概要

指定校（大聖寺・小松明峰・野々市明倫・金沢西・羽咋・鹿西・輪島・飯田）が連携して研究・実践を進め、その研究成果を学校に還元し教育力を高める。

(ウ) 事業の実施内容

- ① 思考力、判断力、表現力等の育成に向けた授業づくり
- ② 体系的な進路指導体制の構築

(エ) 輪島高校の取組

①研究テーマ

教務・進路・学年が緊密に連携して「確かな高い学力」を育成する指導法と教材の開発

②実践内容

- ・教員が難関大学入試問題等の研究を進め、思考力を高める教材開発、授業研究・作問研究を行う。
 - ・合同セミナーの実施（指定校希望者対象）
 - ・難関大学体感研修（8月・関東地区）の実施
 - ・研究授業、公開授業の実施
- 他